

第162回運営委員会概要 平成28年4月20日(水) 18:30~20:30

◆会場：柏崎原子力広報センター 1F実験室

◆出席委員：桑原会長・高桑・竹内・武本・千原委員

出席委員 5名

(欠席委員：石坂・高橋(武)・高橋(優)・内藤委員)

欠席委員 4名

◆オブザーバー：原子力規制庁(平田所長)

エネ庁(日野所長)

柏崎市(砂塚主任)

東京電力(株)(佐藤英RC・山田GM・中林G・米澤G)

◆事務局：(公財)柏崎原子力広報センター／石黒主事、坂田主事

次回以降定例会内容について(5月、6月、7月)

5月：第155回定例会(第2水曜日)5月11日(水)18:30~20:50

4月20日(水) 運営委員会

6月：第156回定例会(第1水曜日)6月1日(水)18:30~20:50

5月18日(水) 運営委員会

7月：第157回定例会(第1水曜日)7月6日(水)18:30~20:50

6月15日(水) 運営委員会

5月定例会以降の議題について

〈議長〉5月の第155回定例会について、5月は前回以降の動きのあとフリートークを行う、ということで以前から意見が出ていた。前回以降の動きについて、約1時間、各オブザーバーより説明をいただき、その後、オブザーバーから退席いただいて委員だけでフリートークを行う。

地域の会について、1年が経過して委員の皆さんがどんなことを思っているのか、忌憚のない意見をいただいて委員同士で話し合いを行い、改善できることは改善し、地域の会のあり方についてお互いに確認していきたいと考えている。

(委員賛成・了解)

〈会長〉委員の任期について最長10年ということが委員同士の話し合いの中で決定されている。そのことについてもう一度全員で確認をしながら、第7期の任期が終わるまでに会則に盛り込むのか、附則として入れるのか、そのことについても再確認したいと思う。

(委員了解)

〈議長〉フリートークの内容を議事録に残す場合、個々の意見を名前入りで残すのか、意見のみを議事録とするか、どちらがよいか。

〈委員〉意見のみを議事録にするというのでよいと思うがどうか。

(委員賛成・了解)

〈委員〉フリートークの中で、例えば意見の違う人との話し合いを行ってもよいか。
〈委員〉元々、この会は意見の違う人同士が集まっている会。意見が違うのは当然。それぞれの意見を聞くことはこの会の主旨でもある。
〈議長〉感情的になるのではなく、自分の意見を話してお互いに理解することが大切ではないか。フリートークの中で、地域の会としての主旨、意義をお互いに確認していきたい。
(委員賛成・了解)

〈委員〉今回は委員だけのフリートークということだが、今後オブザーバーの方たちも含んだフリートークの時間を秋以降に開催することも必要ではないかと考えている。
また、年度末に向けて、地域の会として提言を行うのであれば準備をする、情報共有会議のやり方についても検討を行うなど視野に入れたと考えている。
〈議長〉運営委員については、今は旧委員で構成されているが、今後は新任委員にも入っていただくことを考える必要があるのではないかと。
(委員賛成・了解)

◆ 6月定例会の内容について

〈議長〉皆さんの中で、ぜひこんなことを取り上げてもらいたい議題はあるか。
もし、メルトダウンについての第三者委員会の報告、または、中間報告でもよいと思うが、何か報告できるものがあれば、それを議題にしてはどうかと思う。
(東京電力) 今のところはまだ何も出ていないので、お答えできるかわからない。
〈議長〉それでは、メルトダウンについてのことは、今後の状況をみて、ということで先送りしたい。
(委員了解)

〈委員〉今回の熊本の地震を受けて、原発立地地域としては発電所の対応がどのようになっているのか、気になる。
〈委員〉発電所に災害が起きた時に、東京電力、規制庁、県、市、村の対応はどのようなものか、というのをそれぞれ説明していただいてはどうか。
〈委員〉もっと建設的な議論へ導くためには、今回の熊本の地震を受けて川内原発で起きた事実、それがきちんとルールに則したものであることを説明していただいて、被災経験もある我々がどのようであるべきかを議論する、というかたちのほうが良いと思う。
〈議長〉では、川内原発で起きたことの実事をきちんと説明していただき、それを受けて委員が感想、心配なこと、などを議論するということにしたいと思う。
(委員賛成)

〈委員〉6月の内容でもう一つ。原子力災害についての防災計画のことについての進捗状況と課題について、県や市、村に、途中経過で良いのでおしえてもらいたい。
〈議長〉それでは、6月は川内原発と原子力災害に対する防災計画の進捗状況について、という内容にしたい。
また、熊本地震を受けて、東京電力では、地震が起きた時にどんな対応になるか、というのを説明していただきたい。
(委員賛成・了解)

地域の会情報誌「視点」について

視点第78号（第153回定例会分）について運営委員で事務局案の内容を確認、細かな改善を行った。

その他

◆視点の新聞折込について

〈委員〉視点は偶数月のいつ頃新聞折込になっているのか。

〈事務局〉偶数月の5日に新聞折込を行っている。サイズはB4。

〈委員〉東電のニュースアトムは紙質が少し厚いので入っているのはすぐわかるが、視点は見逃しやすい。

〈委員〉新聞折込になった時点で、「視点」を見る人はさらに少なくなったのではないかと感じる。

〈議長〉視点についての内容や改善を含め、今後の配布についても皆さんと考えていければと思う。

◆運営委員追加について

〈会長〉来年の委員交代を視野に入れて、運営委員を追加できればと考えている。2名ほどを目安に選出させていただければと思うがどうか。

〈委員賛成・了解〉

◆今年度の視察・見学について

〈会長〉予算の削減に伴い、今後、視察を行うことが難しい状況である。そんな中、原子力文化財団より、地層処分施設の視察の案内が届いている。資料をご覧ください、皆さんからも意見をいただきたい。

〈委員〉内容を吟味して、もう少し相談した方が良いと思う。

〈委員〉研修は、必ずしも行わなければいけないというわけではない。行かない、という選択肢もあると思う。

〈事務局〉申し込みは5月いっぱいを目処ということになっている。

〈議長〉5月の運営委員会でもう一度話し合っはどうかと思う。

〈委員賛成・了解〉

◆その他

〈事務局〉例年行われている、長岡技術科学大学の学生と地域の会との対話集会について。日程が7月6日(水)午後1時から4時に決定した。定例会と同じ日になっている。参加できる人を募ったほうがいいか。

〈委員〉昨年は運営委員が参加した。今回は全員に案内をした上で、参加を募ってはどうか。

〈委員〉もし、テーマがわかればテーマも提示して参加を募った方がよい。

〈議長〉委員さんの中で参加できる人の人数にプラスして運営委員の中から参加をお願いしたい。

〈事務局了解〉

〈事務局〉アメリカコルゲート大学、山本大策準教授から地域の会の委員へ取材の依頼があった。取材対象者の方には、事務局から連絡して参加をお願いしたい。

(委員了解)

【決定事項】

〈5月定例会タイムスケジュール〉

18:30～19:30 前回定例会以降の動きと質疑応答
(東京電力、規制庁、エネ庁、新潟県、柏崎市、刈羽村)

19:30～20:50 委員同士のフリートーク、その他

次回以降日程について

第155回定例会	5月11日(水) 18:30～20:50
第163回運営委員会	5月18日(水) 18:30～20:30
第156回定例会	6月1日(水) 18:30～20:50
第164回運営委員会	6月15日(水) 18:30～20:30
第157回定例会	7月6日(水) 18:30～20:50

以上